

第1回 荒川区男女共同参画社会推進区民会議における主な意見

1 区民会議の設置について

意見の概要			
(1) 会長の選任について	<input checked="" type="checkbox"/> 承認	13件	不承認 0件
(2) 副会長の選任について	<input checked="" type="checkbox"/> 承認	13件	不承認 0件
(3) その他	なし		

2 今後の区民会議の進め方について

意見の概要			
(1) 資料3 今後の男女共同参画社会推進区民会議の進め方(案)について	<input checked="" type="checkbox"/> 承認	13件	不承認(理由:)
(2) その他ご意見	なし		

3 荒川区男女共同参画社会推進計画について

意見の概要
この10年で社会が様変わりしている。より男女共同参画が身近なものとなり、今後はより細部の諸課題への意識の変革を促す計画が必要である。
人権尊重、多様性、共同参画など多面的な取組に賛同する。
新しい計画の下で着実な取組がされている。引き続き、推進されることを期待する。
計画をより多くの人に知っていただくための更なる工夫をお願いするとともに、1つでも多くの項目が実現できるよう取組を推進してほしい。
様々な部署と連携が必要な計画であることを改めて感じた。
配偶者暴力の防止、男女の健康づくり支援等の相談窓口の積極的対応は、未然防止に繋がるため、更なる充実を期待する。
コロナ禍でDV相談が増加している状況を踏まえ、これまで以上に関係機関や区の関係部署が緊密に連携してしっかり対応することを望む。
DVの関係では、潜在化したままで相談につながらないケースも相当数あると聞く。相談窓口や相談方法が複数あるということをより分かりやすい形で周知し、悩んでいる人が相談につながるような仕組みを推進してほしい。
LGBTQに関するイベントは目に見える形で多くなった。困り事についても具体的に対応できるよう推進していただきたい。
LGBTQの理解促進の啓発イベント開催に感謝する。
ひとり親支援は、区としても力を入れている分野と聞いているが、自立した安定的な生活環境の構築に向けて、就労支援等、より一段進んだ効果的な施策展開を望む。
子育て交流サロンでは、令和4年度から父親等の育児参加促進がスタートするので、今後、実績に組み入れることができるか検討いただきたい。
区主催のリバーサイドマラソンの参加について、男女の区分けのみで良いのか、検討の時期にきている。

生理の貧困に対する取組として、生理用品の大口寄付等の動きもあり、関係機関の1つとしてうまく連携していきたい。

オンラインやオンデマンド方式のイベントも定着しつつあることを踏まえ、男女共同参画に関する普及啓発関連の事業についても、そうした手法の活用を含め、工夫して取り組んでほしい。

4 同性パートナーシップ制度のパブリック・コメントの実施結果（案）について （1）制度案について（資料5）

意見の概要

荒川区の現状を踏まえ、多様な性のあり方を尊重した新たな制度の創設は素晴らしい。

制度について賛成である。制度の創設によって当事者の心の支えとなることは素晴らしいことである。

パブリック・コメント等広く多様な意見を通じて制度が作られており良い。

計画策定の際のパブリックコメントにも制度導入を求める複数の声が寄せられていた経過がある。そうした声にしっかり耳を傾け、日頃生きづらさを感じ、悩んでいる当事者に寄り添う趣旨での制度導入であり、賛同する。

制度要件は、他区の制度を参考によく考慮されている。

他の自治体の制度と比べてみても遜色なく、必要な規定が盛り込まれていると思う。

周知啓発に努め、利用しやすい制度として定着することを期待する。

具体的にどのような行政サービスや民間サービスが受けられるのかを、分かりやすく明示されるとよい。

相談しやすい窓口対応、相談しやすい環境づくりが大切である。

パブリックコメントの実施に当たり、性のあり方の基礎知識や1つ1つの規定に関する区の方の考え方について分かりやすくまとめられていた。様々な考えを持っている方がいる中で、それぞれの立場からの確に意見が言えるよう工夫がなされていると思う。

制度の検討過程で当事者を傷付けるような意見があったことを残念に思う。この制度は、より多くの方に理解され、受け入れられることでより効果を発揮するものであると思うので、区は、これまで以上に差別の解消に向けた取組や普及啓発に力を入れてほしい。

4 同性パートナーシップ制度のパブリック・コメントの実施結果（案）について （2）パブリック・コメントの実施結果（案）について（資料6）

意見の概要

肯定的な意見が多いことから、制度が区民に受け入れられているものと考えられる。区の回答も適切である。

思った以上にパートナーシップ制度の必要を身近に感じている人が多いことを知ることができた。

様々な意見に対し、区の考え方を示し、今後の取組に活かせる良い取組である。

<p>制度導入により不利益を被る人はいないのでぜひ推進してほしい。</p>
<p>自らの性について、他者から認められないことは当事者にとって大変つらいことであることが分かった。</p>
<p>○概ね制度を肯定的に捉える意見が多い結果であったが、一方で制度に反対する意見も寄せられており、この問題の難しさを改めて感じた。</p>
<p>○当事者に対するより具体的な支援やより多くの区民や事業者の理解促進など、制度を導入してからが本番だと思う。東京都や他区との連携を含め、できることを着実にしっかり取り組んでほしい。</p>
<p>○ファミリーシップ制度についても検討が必要である。</p>
<p>ファミリーシップ制度や事実婚についても考えるよい一歩だと感じた。</p>
<p>人権に基づく法律をベースに、更なる法整備がなされることを願う。</p>
<p>法制化についての意見に区の回答は国が検討すべき事項とあるが、必要に応じて国への要望等も検討する必要があるのではないかと思う。</p>